

産業建設分科会 座長報告

令和3年12月17日 予算決算委員会後期全体会

○ 議案第119号のうち、産業建設分科会の分担部分と
議案第123号の審査の経過報告

○議案第119号

「令和3年度飯田市一般会計補正予算（第8号）案」の審査の概要

○4款 衛生費、1項 保健衛生費、5目 環境保全費の合併処理
浄化槽の設置補助金及び清掃補助金に関して

【質疑】「それぞれの補助金が増額となった理由は」

【答弁】「設置補助金に関しては、年度当初に44基の設置を予定していたが3月末に48基の設置の補助金の申請が見込まれることとなったためである。また、清掃補助金に関しては、年度当初に1,050件を予定していたが、最終的に1,280件程度の清掃の補助金の申請が見込まれることとなったためである。清掃補助金の申請は、例年と比較して22%程度増えているが、今年度から清掃補助金の上限額を10,000円から15,000円に引き上げたことにより、合併処理浄化槽の清掃の推進につながったと分析している」

○7款商工費、1項商工費、5目工業振興費の企業立地促進事業補助金に関して

【質疑】「2社増えたということだが、具体的にはどのような事業内容に対する補助金か」

【答弁】「2社はいずれも地域内の企業である。1社は工場及び研究棟の増築になる。もう1社は空き工場の取得に伴う土地の取得費用になる」

○8款 土木費、2項 道路橋りょう費、2目 道路維持費の道路補修工事費に関して

【質疑】「通学路緊急合同点検の結果、安全対策工事が必要となった箇所の数と内容は」

【答弁】「145箇所の緊急点検を行ったところ、ハード対策が必要な箇所が82箇所あった。そのうち、土木課が担当する箇所が31箇所存在した。既に通学路安全対策アクションプログラムに掲載されて事業化されている6か所と、公安委員会と共に実施する信号機の交差点改良による1箇所を除いた24箇所について、今回緊急対策工事として予算計上するものである」

【質疑】「緊急点検で見つかった箇所のうち、土木課が担当するものについては、今年度中に工事が完了すると捉えてよいか」

【答弁】「そのとおりである」

○議案第123号

「令和3年度飯田市下水道事業会計補正予算（第1号）案」

については、特に申し上げることなし。

○以上で、報告を終わり。